

# 平成29年度 長門川水道企業団水道事業会計予算

問合せ 長門川水道企業団 電話33-7718

## 収益的収支（水をお届けするための予算）

収入のうち給水収益では1.1%減、補助金等では115,766.7%増を見込んでおります。補助金等の増加につきましては、高料金対策補助金が前年度では不確定でしたが、今年度は予算計上したためです。支出では、減価償却費の減少や前年度に行った前新田浄水場の薬品注入機の更新工事の終了に伴い資産減耗費が2,537千円減となり、支出全体では3.8%の減少を見込んでいます。

(単位：千円)

内 訳		平成29年度(A)	平成28年度(B)	増減(C)	増減比(C/B)(%)	
総収益	給水収益	479,353	484,646	△5,293	-1.1%	
	補助金等	3,476	3	3,473	115766.7%	
	長期前受金戻入	58,975	61,187	△2,212	-3.6%	
	その他	8,169	2,095	6,074	289.9%	
	計	549,973	547,931	2,042	0.4%	
総費用	維持管理費	人件費	40,349	40,119	230	0.6%
		事務費	1,699	2,179	△480	-22.0%
		修繕費	15,585	15,119	466	3.1%
		受水費	45,735	45,735	0	0.0%
		その他	176,012	175,892	120	0.1%
		小計	279,380	279,044	336	0.1%
	減価償却費	182,455	189,582	△7,127	-3.8%	
	資産減耗費	427	2,964	△2,537	-85.6%	
	支払利息	21,173	23,439	△2,266	-9.7%	
	その他	15,415	23,792	△8,377	-35.2%	
	計	498,850	518,821	△19,971	-3.8%	
収支差引		51,123	29,110	22,013	75.6%	

## 資本的収支（水道施設をつくるための予算）

収入では、新規申込者減少により加入分担金42.4%減が見込まれます。支出では、前年度に引き続き安食台の配水管布設工事、施設ではN01塩素注入機設備更新工事、酒直配水場直流電源蓄電池装置更新工事等を予定しています。施設の老朽化に伴い更新に係る費用が徐々に増加傾向にあり、建設改良費が、前年度と比べ15.1%増となり、収支では153,149千円の不足が見込まれます。不足分につきましては内部留保資金等により補填します。

(単位：千円)

内 訳		平成29年度(A)	平成28年度(B)	増減(C)	増減比(C/B)(%)
資本的収入	企業債	1	1	0	100.0%
	出資金	1	283	△282	-99.6%
	その他	3,364	5,842	△2,478	-42.4%
	計	3,366	6,126	△2,760	-45.1%
資本的支出	建設改良費	69,260	60,162	9,098	15.1%
	企業債償還金	84,955	81,462	3,493	4.3%
	長期借入金償還金	2,300	2,300	0	0.0%
	計	156,515	143,924	12,591	8.7%
収支差引		△153,149	△137,798	△15,351	11.1%